

近藤通信

平成 30 年第 3 回定例会報告

近藤ちず子議員が会派を代表して質疑を行いました。
以下、質疑項目と市長・副市長の答弁を報告します。



公明党千葉市議会
議員団 議会報告
No.72
2018 年 秋号

質疑・要望項目



市長・副市長答弁



〇市政運営の基本姿勢について

1.平成 29 年度決算について

・予算配分を重点化した分野の成果をふまえ、市長として 29 年度の決算をどのように評価しているのか問う。

●29 年度決算では、最重要課題として取り組んでいる財政健全化について着実な推進を図ることができました。また予算を重点的に配分した分野についても、見込んでいた成果をあげることが出来たと考えます。

今後も事業効果を検証し、市民生活の向上や活力あるまちづくりを進めます。



2.第 2 次実施計画について

・市政運営の指針となる第 2 次実施計画の総括と第 3 次実施計画への反映について問う。

●第 2 次実施計画では、計画全体の 63%、211 事業について概ね達成しました。

計画事業の達成に至らなかった 118 事業については効果検証や見直しを図ると共に、次期計画の策定にあたり社会経済を取り巻く諸課題をふまえ、検討を進めます。

●国の動向を十分に把握し、歳入確保にむけた対策を行い、新庁舎や新清掃工場の整備を推進した場合でも、将来、財政の硬直化を招かない取り組みをして参ります。

3.新年度予算編成について

・新庁舎整備等、多大な事業費を要するプロジェクトが控えており本市財政は厳しい状態が続くが財政の見通しと編成の基本的な考え方について問う。



4.社会福祉協議会のあり方について

・千葉市社会福祉協議会は設立され既に 65 年が経過する。住民の活動が実施されているものの、経営改善にむけた千葉市としての評価及び、これからの「社協」の担うべき役割と課題解決の取り組みについて問う。

●社会福祉協議会は、平成 18 年度から約 10 年にわたり経営改善に取り組んできたが、期待通りの効果が得られなかったと評価しています。

これからも今まで以上に地域福祉活動の中心的役割を担う必要があり「コミュニティソーシャルワーカー機能の充実」に取り組むと共に、未着手や遅れた取り組みについては、市も支援するなど社会福祉協議会の基盤強化に取り組んで参ります。

・市として社会福祉事業団と社会福祉協議会の合併を要請したとのこと。合併に向けた課題とこれまでの検討状況について問う。

●合併に向けては取り組むべき課題は多く、時間を要すると想定されますが、両法人の理解を深めながら、市として必要な支援・助言を行って参ります。

5.シルバー人材センターについて

・日本の高齢者といわれる方には高い就業意欲がみられ、意欲のある高齢者の能力を発揮できる社会環境が求められている。

高齢者のニーズに対応した千葉市シルバー人材センターの運営の為に、組織を刷新し、固定概念にとらわれない新たな取り組みを行うべきと要望。更に拠点施設の場所や老朽化対策への取り組みを問う。



6.家庭教育支援について

・本市の不登校対策の中でフリースクールに通う子ども達への支援もすべきと要望する。またノートや引きこもり等への対症療法的な支援だけでなく、予防的開発的な家庭教育支援の取り組みが注目されていることをふまえ、千葉市のこれからの取り組みを問う。

福祉の子育て支援と教育の家庭教育支援の一貫した切れ目のない家庭教育支援体制の構築に向けた事業をすべきと要望する。

●市としてシルバー人材センターの運営に約9000万の補助金を交付していますが、会員増などが図れず十分な支援ができていない状況でした。

今後は本市の高齢者がいきいきと活躍でき、喜んで集える拠点の一つとなるよう方策を検討して参ります。

現在のシルバー人材センターは市内に2ヶ所分散しているため施設の統合を含め、高齢者が増加する状況をふまえ最適な立地場所について慎重に検討を進めます。

●29年は38人の本市児童生徒が、市内のフリースクールに受け入れられ、貴重な学びの場となっていると評価しています。フリースクールの運営に係る支援については他自治体の取り組みをふまえ検討します。

●千葉市では各公民館において、家庭教育に関する講座等を実施し一定の成果をあげているものの、講座等に参加しない保護者への取り組み等、更なる充実が必要です。

また、一貫した家庭教育支援体制の構築にむけて家庭教育及び子育て支援にかかる庁内連絡会議を設置し、切れ目のない事業展開のための体制の整備を進めます。

その他の質問項目として・・・

- ★小中学校の普通教室へのエアコン整備について
- ★職員の多様な働き方について
- ★成人年齢引き下げに伴う消費者被害対策について
- ★剪定枝等の再資源化について
- ★空き家対策について
- ★ブロック塀の補助制度について
- ★道路特定事業計画について
- ★がん対策について

- ★妊婦出産包括支援について
- ★麻疹・風疹防止対策について
- ★こども食堂について
- ★児童虐待防止対策について
- ★農業政策について
- ★救急救命体制について
- ★通学路の安全対策について
- ★病院行政について

受動喫煙防止条例が成立しました!!

”市民の健康を守るため子ども達の健康被害を防ぐための実効性のある受動喫煙対策が可能となります“



この間、市内小中学校敷地内全面禁煙や、公共施設内の禁煙への取り組みを推進してきましたが、市長の英断もあって、2020年4月からの施行が決定しました!

これからも市民の生命と健康を守る施策の充実に取り組んでまいります!



<<市政の相談>>

市政に関するご意見・ご要望をお聞かせ下さい

近藤



TEL/FAX 264-5956

http://www.komei.or.jp/giin/chibacity/kondo_chizuko/